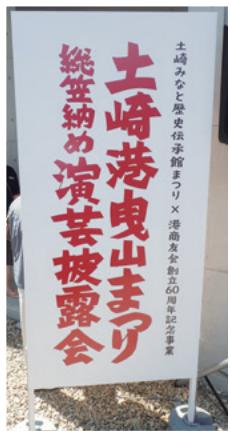




土崎みなと歴史伝承館

伝承館だより

第11号



土崎港曳山まつり総笠納め演芸披露会 (子どもの部)



佐原会長開会の挨拶



土崎南小学校（寄せ太鼓）



土崎小学校（秋田音頭）



将軍野四区（秋田大黒舞）



港北小学校（寄せ太鼓）



壹騎町二区（きよしの令和音頭）



肴町（サキホコレ音頭）



土崎小学校（寄せ太鼓）

9月17日、土崎みなと歴史伝承館まつりと港商友会創立60周年記念事業を兼ねて「土崎港曳山まつり総笠納め演芸披露会」を開催。伝承館では、子どもの部として「踊りやお囃子」、セリオンプラザでは、大人の部として、13町内の「踊り」が披露され、大いに賑わいました。(演芸披露会の記録(子どもの部のDVD)を、土・日に伝承館で上映しております。)。日曜日に伝承館で行っている「踊りの披露と港ばやしの実演」も実施。



清水町三区（大人の演芸）



港ばやし保存会（お囃子）



港商友会川辺会長御礼の挨拶

東北山・鉾・屋台協議会総会「土崎大会」について



土崎史談会
会長 品田福男

令和5年9月30日土崎みなど歴史伝承館にて、令和5年度 東北山・鉾・屋台協議会の総会「土崎大会」が開かれました。

この事について少しお知らせしたいと思います。9月3日京都で全国山・鉾・屋台保存連合会の総会が開かれ、その後で東北大会が土崎で開かれました。その会員は八戸三社大祭山車祭り行事保存会・新庄まつり山車行事保存会・角館のお祭り保存会・花輪ばやし祭典委員会・土崎神明社奉賛会、外に特別会員として秋田市北部市民サービスセンターほか4市の教育・文化関係課の10団体で構成されております。

会長、事務局が1年交代で運営され、昨年は花輪（鹿角市教育委員会の事務局）で行われ、今年は土崎が務めることになりました。

この度の総会では、東北協議会長の小林土崎神明社奉賛会長が挨拶し、全国総会で事務局を埼玉県の秩父市から富山県の高岡市教育委員会に変更したことに伴う運営方法が変わるための対処法などが話し合われました。

その後【文化財としてのお祭り】と言う題目で、公益財団法人 新国立劇場理事長 銭谷眞美 様の講演会を土崎みなど街づくり協議会との共催で行いました。

講演終了後、場所を土崎神明社斎館に変え土崎大会交流会が行われ、アトラクションに港ばやしと踊りの実演披露もありました。

次年度の開催場所を仙北市角館に決め、お互いに抱えている問題点等も話し合われ和氣あいあいの内に終わりました。

土崎史談会会長
土崎神明社奉賛会五名総代
品田福男
(土崎みなど街づくり協議会 副会長)

伝承館 令和5年度上半期 リポート

5月に、新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、様々な行事や観光地には、活気が戻ってきました。今夏の土崎港曳山まつりには、昭和以降最多の26台もの曳山が奉納され、大いに盛り上がりを見せました。伝承館におきましては、来館者数もコロナ禍以前に戻りつつあり、催し物については引き続き換気などの感染対策をとりながら行っております。そのような上半期の伝承館の催し物などを紹介いたします。

◆子どもまつり



「子どもまつり」～未来へつなぐ港っ子～

5月3日に開催し、子どもたちによる唄や踊り、お囃子を披露。
(左写真は、参加者の集合写真)

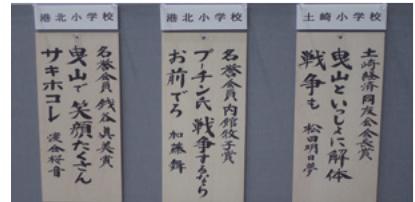
◆子どもまつり（名場面集）



◆土崎史談会「講演会」

土崎史談会では、「江戸時代後期のハタハタ漁が物語るもの」と題して元県生涯学習センター所長 金森正也さんの講演会を開催しました。土崎や能代から積み出されたハタハタ魚肥の流通から、近世後期の社会の成り立ちを考える機会としました。

（6月3日）



◆子ども見返しコンクール、見返し大会作品展示

土崎経済同友会では、地元3小学校（土崎、土崎南、港北）の6年生を対象として「子ども見返しコンクール」を実施し、当館で作品を展示しました。 （7月20日～31日）



土崎居住者に見返し文化を身近に感じていただけるよう当館主催で「見返し大会」を実施しました。詳しくは「伝承館だより第10号」をご覧ください。 （7月9日～展示中）

◆かすべ煮のふるまい

お祭りに合わせ、土崎婦人会により、かすべ煮がふるまわれました。 （7月21日）



◆ガンギエイの生体展示

男鹿水族館 GAO の協力により、生きているガンギエイを展示（7月20日～21日）、2体の乾燥標本や資料も展示されました。 （6月28日～8月31日）



◆土崎空襲関連イベント

土崎港被爆市民会議では、戦争時の遺品、写真、書籍等を展示した「2023戦争と土崎空襲展」を開催しました。(7月29日～8月28日)

また、「米軍石油作戦と土崎空襲」と題し、空襲・戦災を記録する会の事務局長の工藤洋三さんの講演や、爆撃地と戦争遺跡をめぐるバスツアーを実施し、当時の惨劇を振り返りました(8月27日)。「土崎空襲」爆撃地巡りバスツアーは、9月29日にも行いました。



土崎空襲展



講演の様子



土崎空襲戦争遺跡巡り

◆クルーズ船団体見学客

今年は、クルーズ船の寄港地観光で、お客様(団体・個人)が当館を訪れています。様々な国籍の方がいらっしゃいます。



◆共催事業

東北山・鉢・屋台協議会総会土崎大会の「総会」「講演会」を伝承館で、「交流会」は土崎神明社で行われました。

講演会については、当協議会の共催事業とし、公益財団法人 新国立劇場運営財団理事長 銭谷眞美氏から「文化財としてのお祭り」と題して講演していただきました。

(9月30日)

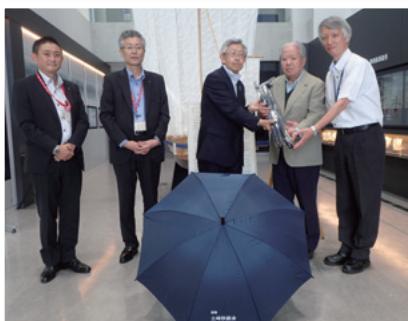


錢谷氏の講演の様子

◆土崎秋銀会より公徳傘の寄贈

毎年いただいております公徳傘を、今年も頂戴いたしました。写真は、左から秋銀土崎支店の後藤次長、藤原支店長、秋銀会の木村会長。

(9月11日)



◆将軍野中プランター

将軍野中学校から、昨年に引き続きお花をいただきました。

